

## 白浜町教育委員会 会議の結果

件名	令和4年10月定例教育委員会
日時	令和4年10月27日(木)午後2時00分～午後3時14分
場所	教育委員会 会議室
出席者	○教育委員 豊田教育長、榎本委員、山本委員、藤藪委員 ○職員(新型コロナウイルス感染症対策として議事に関わりのない職員は欠席) 廣畑教育次長、森本教育次長補佐、嶮口教育指導係長、恵納総務学事係長、江川生涯学習係長

### 1. 開会あいさつ(教育長)

それでは定例教育委員会の前に、ご報告させていただきます。  
濱田委員から欠席の連絡がありました。  
本日の出席委員は、4名ですので、会議は成立しております。  
ただ今から10月定例教育委員会を開会します。

「報告第14号 臨時代理の報告(令和4年度白浜町一般会計補正予算(第7号)に係る意見について」を追加する。

「付議事項 議案第25号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について」は個人情報であるため、公開による会議を終了したのち、「秘密会」にて審議することが了承される。

### 2. 会議録署名委員の指名

会議録署名委員に山本委員が指名される。

### 3. 報告事項

報告第14号 臨時代理の報告(令和4年度白浜町一般会計補正予算(第7号)に係る意見について

《概要》令和4年度白浜町一般会計補正予算(第7号)のうち教育に関する事務に係る部分について、町長から意見を求められ回答する必要が生じたが、緊急に執行を要し、教育委員会の会議に付議する暇がなかったため、臨時に代理した。(給食費無償化助成金)

【意見・質問なし】

### 4. 付議事項

議案第25号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

「秘密会」にて審議。 1件の提出があり、うち1件が認定される。

## 5. 請願事項

## 6. 諸報

諸報 令和4年白浜町議会第3回定例会一般質問について

《概要》令和4年白浜町議会第3回定例会一般質問について、教育委員会関連質問をした議員の質問要旨および答弁内容を報告。(小森一典議員「学力テストの結果と今後の教育支援について」「公共施設における環境衛生の整備について」、水上久美子議員「ヤングケアラーの実態に関する調査と支援について」、松田剛治議員「子育て、若者支援について」「環境を考慮した学校施設の設備推進について」、辻成紀議員「ローラースポーツ施設の整備等新たな取り組みについて」、堅田府利議員「白浜町内に建立されている「句碑歌碑」について」、長野莊一議員「部活動の地域移行について」)

### 【榎本委員】

学力テストについて、大規模校と小規模校の平均点の差はあるのかお聞きしたい。

### 【嶺口教育指導係長】

小規模校が高くて大規模校が低いということは無いです。大規模校は安定した平均点が出る一方、極小規模校となると点数が個人点になるため、年度によっては振れ幅が大きくなっています。

### 【榎本委員】

以前、福井県から来られた教育に関して知見豊かなある先生に福井県や秋田県の学力が高いことについてお聞きすると、地域の新聞をよく読んでいることや、核家族ではなく大家族が多くてみんなで子供達をみる環境も関係しているのではという話でした。高い点数を取ることは良いことですが、学校の先生方には、弱い子を助けることなど人間性を育む教育を引き続きお願いしたい。

### 【榎本委員】

太陽光パネルの所で、年間約430kW、蛍光灯であれば1万本に相当するとの電力が1年間使うのに必要な電力を取れるということか。

### 【廣畑教育次長】

蛍光灯の設備がある所では1万本の電力、約300部屋分の年間に使用できる容量があるということです。ただ蓄電設備が無いので、学校で使用できる分は使用して、その他の分は売電しているところです。

### 【榎本委員】

ローラースポーツの所で、2021年東京オリンピックの時には和歌山県出身で伊都中央高校の四十住さんが活躍しましたよね。ご家族が大阪まで毎日送迎したり、最終的に力になってくれたのは地域や地元企業が練習場を作ってくれたり、地域との連携がますます必要だと感じました。私の意見としては、これからは白浜町も地域とうまくやって頂けたら良いと思います。

**【山本委員】**

学力テストに関連してですが、中学校の数学について、前年度と比べてどうでしたか。

**【嶺口教育指導係長】**

今年度の傾向をみた時に、数学のマイナスポイントとしてはほぼ僅かでした。小森議員から聞かれたのは全国で行われた学力調査なのですが、和歌山県が独自にやっている県内の小中学生対象のテストでは、英語が弱いです。ですから、数学のポイント数よりも英語の方が課題になっているのが現状です。

**【榎本委員】**

現在、小学校の英語は何年生からやっているのですか。

**【嶺口教育指導係長】**

小学校には2020年に英語が入ってきています。教科書を使った英語は小学3年生からで、小学1、2年生では教科書なしでALTの講師の先生とコミュニケーションを中心に年に2・3回学習しています。

英語が小学校におりてくる時に危惧されたのは、中学校へ行く前に英語が苦手にしてしまわないようにということでしたので、ヒアリングもライティングも嫌いにならずに中学校へ送ると言うのが小学校としての課題です。

**【山本委員】**

英語の授業もそうですが、それぞれの担任の先生方がここ数年でものすごく頑張ってくれていると感じます。うちの町もなかなか良い授業をしてくれていると思います。

**【嶺口教育指導係長】**

県から一人、英語の加配の先生が入って頂いて、小学校4校に英語だけ専門にやってもらうので、力がついてくるのかなと思います。今年1年間はその学校に固定です。人事の配置もありますが、加配が二人いれば町内小学校を網羅できるので嬉しいのですけれども。

**【山本委員】**

先ほどの太陽光発電の関連ですが、蓄電設備は大変高額です。学校が避難場所になっている所が数か所あると思いますが、発電機を置かれているのでしょうか。また、予算が伴ってくるのですが、学校である程度の規模の蓄電設備は必要ではないのかなと思います。

**【廣畑教育次長】**

各避難所の防災倉庫に発電機を配備しています。冷風機は各校体育館へ配備しているところですが。蓄電設備については研究したいと思います。

#### 7. その他

令和4年11月定例教育委員会の日程について

令和4年11月24日(木)午後2時00分から白浜町教育委員会会議室で開催予定。